

## 東海道新幹線総合事故復旧訓練の実施について

大規模災害の発生を想定し、迅速な復旧体制の確立、関係会社を含めた社員の技術力向上と若手社員への技術継承、系統を越えた連携の確立等を目的に、東海道新幹線総合事故復旧訓練を実施いたします。

1. 日 時 平成26年12月4日（木） 10時00分～16時30分
2. 場 所 東海道新幹線 三島車両所
3. 参加人員 約1,200名
4. 主な訓練項目（全訓練：35項目）

### （1）大規模災害を想定した訓練

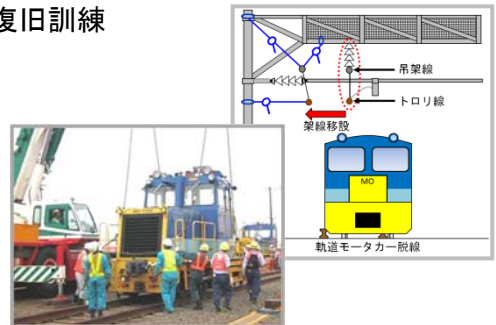
#### ○ 中間連結器装着訓練

自走不能となった新幹線車両（N700系）を分割し、保守用車と連結するためのアタッチメント（中間連結器）を装着して安全なところへ保守用車で運び出す訓練を行います。  
※実際には走行しません



#### ○ 架線移動訓練および大型クレーンを使用した保守用車復旧訓練

作業時間帯に発生する可能性のある事象を想定し、脱線した保守用車を復旧する際、架線が支障するため人力にて架線の移動を実施し、復旧した保守用車を基地まで回送する流れを再現し、異常時の対応方を訓練する。



### （2）お客様を救済するための訓練

#### ○ 長時間停電時の誘導訓練（下線部は、今回初めての訓練です）

長時間の停電が発生したことを想定して、車内換気や簡易トイレの設置、非常用脱出梯子の設置を行い、お客様を車外へ誘導する訓練を行います。また、お体の不自由なお客様の誘導を想定した訓練も行います。



### （3）その他自然災害等による異常時対応訓練

#### ○ のり面崩壊時の復旧訓練

降雨や地震等により崩壊したのり面の仮復旧を想定し、土嚢積み訓練を行う。土嚢袋に砂を入れ、被災した盛り土のり面箇所への土嚢積みを実施する。

